

《シンポジウム》

手術看護実践指導看護師としての当院の活動

【質問】

発表された知識向上や資格取得のための学習に関してお伺いしたいです。
提示された①に関して、1日の勤務の中でいつ、誰がどの様な形で行っているのか知りたいです。

また③のテストに関しては、どなたがテストを作成して、いつどの様に行なっているのか具体的に知りたいです。

自施設では予定手術などで、勤務時間帯でフリーになる時間があまり取れない状況です。

とても有意義な学習習慣をぜひ参考にしたいです。



【回答】

当院の手術室では様々なチーム活動を積極的に行っています。

その中の一つに教育チームがあります。

SWOT分析を行い、一年間の目標と行動計画をBSCにまとめ活動しています。

メンバーは4人でアドバイザーとして副師長や主任が関わっています。

月に一回チーム会を開催しています。

(ほぼ時間外でチーム会は行っています。最近は働き方改革の取組みもありますが、なかなか勤務中には難しいのが現状です)



① に対しては、

- 1) 教育チームで周術期管理チームの過去問の答えを隠す作業をします。
- 2) 症例カンファレンス後の月.水.金 1 日一問 5 分程度の時間で問題を解く事を周知し予定表に組み込む。
- 3) 実行する。解説も読む。

(最近当院は周術期管理チーム看護師の資格を持つスタッフが多いので解説付きの過去問を買っているスタッフから提供してもらっています。過去問はネットからでも無料で出せますが、解説はついていないので最初は周術期管理チームの分厚い本から地道に調べていました。)

(参加人数はオペの状況によりますが少なくとも実行して習慣化します)

- 4) 正答率の低い問題は繰り返し行う。



③ に対してはオペナースを定期購入しています。

- 1) 教育チームメンバーが目を通して重要なところを印刷して特に周知してほしい所をマーカーで印を付けます
- 2) 日勤終わりの症例カンファレンス後の火.木をオペナースの重要ポイントを読む日と決めて周知.予定表に組み込み実行します。
- 3) 毎月のオペ室会議の時までに読み上げた重要ポイントのオペナースから 10 問のテストを教育チームメンバーが作り、会議後にテストを行い回収します。(オペ室会議不参加のスタッフには後日実施してもらっています)
採点して返しています。

学習の目的として患者さんに安心や安全を提供するため、自分自身を守るためにも正しい知識が必要になるということを伝えていく事でスタッフの気持ちや行動が変わると思っています。教育チームメンバーはチーム活動として目標達成のためにやるべき役割と捉えて一生懸命取り組んでくれています。

